



大和田あきお なんでも相談 ビフォー&アフター シリーズ NO.248

名古屋市に学び、制度の改善を求める

横浜市の敬老パス

日本共産党市議団は、敬老パス制度のあり方について検討するため、先進的に取り組んでいる名古屋市の敬老パス制度の調査を2019年に行いました。

多くの市民からの度重なる要望をもとに、現在の「横浜市の敬老パス制度」の改善のために、次の3点を横浜市に求めていきます。

- ① 現在の「敬老パス制度」の維持を基本として、利用者の負担を軽減し、75歳以上を無料化する。
- ② 高齢者の社会参加、健康効果、経済効果、環境効果の側面から1年間の利用実



横浜市敬老特別乗車証 敬老パス

績に基づく制度の波及効果等を数値化し、敬老パスの多様な効果を検証すること。すでに名古屋市で実施しているように、JRや私鉄などへ対象交通を拡大する。



補聴器助成の実現を!

(写真) 党三鷹市議団と懇談しました。7月25日(三鷹市役所)



三鷹市は18歳から補聴器助成 上限4万円!

党三鷹市議団の取り組みから学ぶ。

これまで戸塚区を中心に、赤旗読者、後援会会員、ニュース読者、支援者を訪問し、横浜市政や国政への市民要望を伺ってまいりました。中学校給食の改善や子どもの医療費無償化なども「どうでも聞かれた切実な声は、加齢性難聴者への支援として補聴器購入の際に助成をしてほしい」という要望です。

4月の横浜市会議員選挙では、公約のひとつに補聴器購入の助成制度実現を掲げ、当選後、その実現に向けた方向性について考えていたところ、日本共産党横浜市議団として、東京26市の中で最初に補聴器購入助成をスタートさせた東京

三鷹市を視察することになり、横浜市でどう実現しているか、その方策について展覧会を得る機会として参加しました。三鷹市では、2022年10月から、18歳以上を対象として補聴器購入助成制度が実現しています。党三鷹市議団は、議案提出権を活用して市議会に補聴器助成条例案を提出し、否決されても、全日本年金者組合などと連携し、住民自治を実践しながら助成制度を実現してきました。

三鷹市での補聴器購入助成の実現への取り組みは、党三鷹市議団と市民との正に協力共闘の成果であると言えます。

三鷹市の職員のかたは、補聴器購入の助成制度が実現し、高齢者を含む18歳以上の市民や聴力の障害を抱えている人たちが毎日の暮らしでいきいきと活躍できる三鷹市を目指していると言っていました。この制度ができたことにより、改めて自らの聴力障害に気づき、その改善に向けてとりくむ市民も生まれているということです。

市民要求を重視したコミュニケーション行政を掲げ、補聴器購入の助成制度を三鷹市政の誇りのように語る職員のお話に、地方自治体の役割は住民の福祉増進にあるという地方自治

法の基本理念を実感しました。

【助成制度の概要】

対象：18歳以上で本人所得が210万円未満の方で、「補聴器相談医」が検査結果を基に補聴器を必要と認める方。

・助成額：補聴器本体購入費用の2分の1（上限額4万円）

【特徴】

① 対象年齢を18歳以上としている。（65歳以上としている自治体が多い）

② 「補聴器相談医※1」「認定補聴器専門店※2」を確立している

※1 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会より認定を受けた耳鼻咽喉科医師

※2 認定補聴器技能者が常勤し、補聴器相談医と連携して補聴器の適正な販売を行う店舗

衆議院 比例は 日本共産党



大和田あきお公式 LINE アカウ
ントの運用を始めました。
大和田あきおからののお知らせや
イベントなどの情報配信を行います。
友だち追加をお願いいたします。

あなたの「？」におこたえします。党綱領と規約の話 (抜粋) 新リーフレットです。連絡頂ければ、お届けいたします。

改革の進め方

選挙の審判ふまえ、
一步一步



エスカレーター式ではない

共産党を政権に入れたら、知らぬまに共産主義に？ まったくのデマです。●社会の発展は、階段をあがるように一段一段とすすむ。●その階段をあがるかどうかは、選挙で決められた主権者=国民多数の意思で決める——私たちのゆるがぬ方針です。

「国民が主人公」をつらぬいて

「(日本共産党は) 彼らの意思より国民の判断を上位に置いている」(作家・中村文則氏 2021年12月2日付「毎日」)——私たちは、日米安保条約や自衛隊はもちろん、社会主義・共産主義もふくめて、選挙での国民多数の判断をふまえて、改革の階段をあがることを大方針にしています。

どんな場合も平和的・合法的に

日本共産党は、「暴力革命」とまったく無縁です。公安調査庁が70年以上調べても何もでてこないことが証拠です。私たちは、どんな場合でも、平和的・合法的な方法で社会を変える党です。

くわしくは
共産党の綱領に



パンフレット
「JCP MANIFESTO」

共産主義

人間の自由が
花ひらく未来へ

アメリカの
若い世代は
社会主義に賛成

資本主義は“終着駅、じゃない”

“もうけ最優先、あとは野となれ山となれ、——格差を拡大し、気候変動をおこす「利潤第一主義」。私たちは、資本主義を“人類の終着駅、などとは考えていません。資本主義をのりこえた社会主義・共産主義にすすむことができる。こう展望しています。



米ピューリサーチセンター
(18~24歳の米国青年調査)

人間の自由で全面的な発展

共産主義とは？ だれもが「自由な時間」をたっぷりもって自分の能力を「自由に全面的に発展」させることができる。その力で、社会が自然と調和しながらさらに豊かになる——これが私たちのめざす未来社会です。

資本主義の価値ある成果をすべて引き継いで

「民主主義と自由」「豊かな個性」を引き継ぎ、さらに発展させます。「思想・信条の自由」「政治活動の自由」は厳格に保障されます。



(写真)集会であいさつをする大和田あきお市会議員

8月6日、午後5時から戸塚駅東口ペDESTリアンデッキで集会を開き、「市民の知恵と勇気で、武器輸出をさせず、原発も核兵器も持たず、基本的人権を尊重し戦争と無縁の社会を目指しましょう」とするアピール文を宣言し、猛暑の中、60名の参加で戸塚駅西口から国道1号線沿いをパレード。大和田あきお市会議員が参加しました。



(写真)ピースパレードの様子



(写真)集会の様子

8.6ピースパレード・集会 戸塚

8月号の正解者は、戸塚町真鶴さん、平松さん、汲沢キングョさん、下倉田亮輔じいじ、上倉田IHさん、Kさん、N子さん、泉区T子さん、博史さんでした。

※ハガキ・メール・ラインで解答をお寄せ下さい。正解者次号発表。
tomo.nanpure@gmail.com

4	7	6	3	9	1	2	5	8
1	9	8	5	7	2	4	6	3
3	5	2	8	4	6	7	1	9
8	6	1	7	3	5	9	4	2
9	2	5	1	8	4	6	3	7
7	4	3	6	2	9	1	8	5
5	8	4	9	1	7	3	2	6
6	1	7	2	5	3	8	9	4
2	3	9	4	6	8	5	7	1



(写真)9日東戸塚駅東口での宣伝行動で訴える参加者

8月9日、「9の日宣伝」東戸塚駅17時から12名の参加。チラシ150枚配布。署名「核兵器禁止」「9条をノーベル賞に」「憲法改悪反対・軍拡増税反対」など。各8から9筆。幸い雨が降らず人も多かった。
最近勉強会に参加された方が、「初めてマイクを握って、敵基地攻撃の問題」を訴えました。

今年も宅配注文受け付けます

※ぶどう(自家用及び贈答用)の宅配注文を受け付けます。×切日・料金・宅配送料等詳細は、別途をお知らせいたします。

2	3	6	4					
4	1	5	7					
7	8					1		
1	5		(a)			3	2	
		2				6	9	
						3		
			9	3		1	6	
			2	1		9	5	

問
網掛け部分の「a」に入る数字は?



学生食料支援プロジェクト

募金・生活物資ご協力をお願い

【募金送り先】

郵便口座 00210-1-15562
加入者名 日本共産党横浜西南地区
通信欄 学生支援

【食料・生活物資の届け先】

日本共産党横浜西南地区委員会
横浜市戸塚区戸塚町 3875
問合わせ 045(864)1861

お困りごとや
ご心配ごとは
『なんでも相談』
へお気軽にお問合せ下さい。

☎ 865-0074

9月の早朝駅頭宣伝

東戸塚駅(水曜) 13・27日
戸塚駅東口(水曜) 6・20日
戸塚駅西口(金曜) 1・8・15・
22・29日
地下鉄踊場駅(第2火曜) 12日
地下鉄舞岡駅(第4木曜) 28日
(各駅とも朝7時~8時、舞岡駅 朝7時半~8時)